

曲線ハイウェイ

武田繁太郎

え・横

塚

繁

辰馬英子に逢いたくて、神戸にやつてきたのではない。多木は、絶句したまま、声にはならぬ声で、送受器に言いかえしていた。

たしかに、彼は、宇津康子のあとを追つて、こうして、神戸にやつてきていた。

だが、神戸にきたいと思つた意識のどこかに、辰馬英子との再会を期待していたものが、まったくなかつたと、はつきり言いきれるのか。

そう問いつめられてみれば、多木は、自分でも自分の気持ちがわからなくなつてしまつた。

「おい。どうした？」

多木が沈黙しているので、岡本が追いうちをかけるよう言つた。

「どうだ。やっぱり、おれの岡星どおりだろ？」

「うむ？ うむ！」

「どうか。それで、彼女ともう連絡をとつたのか」

「いや」

多木は、そこそこたえるより仕方なかつた。

「なんだ。連絡がとれなくて、うろうろしているんだな。それで、おれに助けをもとめに電話してきた」

岡本は、勝手に早呑みこみしていた。

「よし。それじゃ、彼女がよく顔をだす店を教えてや

る。メモしろよ」

そう言つて、岡本は、四・五軒の店の名をあげ、およその場所も説明した。

「今夜彼女が遊んでいるとすれば、このなかのどこかの店にいるはずだ。いまから探してみて、もしみつかなければ、今夜はあきらめて、独りさびしく呑むんだな」岡本は、からかうように言つた。

「いやなことを言うなよ」

岡本は、からかうように言つた。

「おまえがおれに挨拶もせずに、こつそりでかけるからだ。おれもちょっと帰りたくなつたが、まあ、遠慮しよ

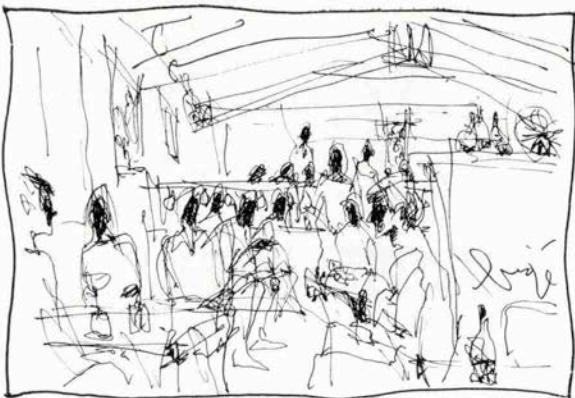
う。成功を祈る」

岡本は、さいごまで早呑みこみのまま、電話を切った。
気まぐれに岡本に電話したことが、妙な結果になつて
いた。一人勝手な岡本のベースに、強引に乗せられてし
まつた感じだった。

多木は、自分でも、岡本の敷いたコースのうえを歩も
うとしている自分に気づいていた。

彼は身支度をして、Oホテルをでた。いちどきただけ
で、しかも、いつもだれかに案内されて歩いていたので、
彼には、西も東も、さっぱり地理がわからなかつた。

多木は、ホテルのまえで、しばらく途方にくれたよう
に、あたりをながめまわした。
ホテルの左の方角をながめると、意外にちかい距離で
夜の薄闇のなかに浮んでいる山の姿がうかがえた。そう
いえば、反対の右のほうには、海がひろがつてゐるよう
な気配もする。



神戸は、山と海とにはさまれて、東西に細長くのびた
街だと、多木はきいていた。東京のようには、山もみえず
だだつびろい平地のうえにひろがつてゐる街とはちがい
これなら、街の地理に不案内なものでも、なんとか独り
歩きができるであつた。

多木は、ホテルのまえから、背後の山をめざし、ビル
の建ちならんでいる道をまっすぐに歩んでいた。岡本
が教えてくれた店は、みんな山の手のほうにあるらしか
つた。

三丁ほどいくと、車の往来のはげしい大通りにぶつか
り、その道をわたると、にぎやかな商店街がクロスして
いた。まえにもきて、みおぼえのあるしゃれたショッピ
ング街だつた。そのすぐ前方に、国鉄のガードがみえた
が、その辺が、三宮界隈であることが、多木にもようや
くわかつた。

国鉄のガードを越えたところで、岡本にきいたFとい
う店をたずねると、生田神社のちかくにあるということ
だった。

Fのあたりは、それほど勞せずに、みつけることがで
きた。若者のあつまるスナックらしかつたが、それほど
ひろい店がまえではなく、多木は、ドアを開けて、店内
をひとながめしただけで、幾人かいた若い客のなかに、
辰馬英子の姿が混つてないことが、すぐにわかつた。

それでも、多木は、隅つこの席に腰をおろして、ビ
ルを呑んでみた。そうして時間を稼いでいるあいだに、淡い
ひょつくり英子がやつてくるかも知れないという、淡い
期待を抱いたからだつた。

待つま、多木は、それとなく、自分とほほおなじ世代
の神戸の若者たちの姿を觀察してみた。服装は、東京の
若者たちよりも、ずっと斬新で、個性的なようにはじら
れる。

そういえば、日本の若者たちのファッショնは、まず
この神戸の若者たちのあいだで新しい流行がつくられ、
そのニューモードが、大阪や名古屋を素通りして、東京

の青山族のあいだに波及し、それから六本木や赤坂辺にたむろする若者たちにひろまつていく、ときかされていなかった。その原型を、多木は、この店の客たちにみる思いであつた。

彼は、このFに三十

分ほどいたが、辰馬英子のあらわれる気配はなかつた。

「君。Sって店はどこにあるの？」

多木は、店の女のコにSの所在をきいて生田神社からさらに山の手のほうにあるそのSへでかけてみた。

Sもやはりスナックだったが、ここにも、辰馬英子の姿はなかつた。多木は、念のため、水割りを一杯ほど呑んで待つてみたが、英子はやつてこなかつた。

つきのAという店も、同様だった。四軒目のMでも、彼の期待はむなしかつた。

多木は、Mの店で、今まで寄つた三軒の店に電話してみたが、どの店も

「いえ、今夜はまだおみえになつてはおりません」と、おなじ返答をするだけだった。

多木は、ちからのではない吐息をもたらしながらMをでた。ツイていないときは、こういうものだった。今夜は英子はおとなしく家に帰つているのかも知れない。どうもそんな気がしだしてきた。



もう一軒、岡本が教えてくれたPという店が残つている。だが、英子が家に帰つているとすれば、のこのこでかけていつても、失望の上塗りをするだけだった。時刻は、まだ十時をすぎたばかりだったが、多木は、

もうこのままホテルに引揚げようと考えた。だが、そうあきらめかけると、新しい未練がおきつた。どうしても辰馬英子に逢いたくなつてきたのである。

多木は、もういちどMの店にはいって、Pのあたりかをたずねてみた。Mから二丁ほど西へいった山手通りの一角にあるという。

これが、さいごの店だった。といって、この店に、かならず辰馬英子がきているという保証はない。だが、多木は、この店をのぞかずにホテルに帰る気持ちにはなれなかつた。

もしPにもいなければ、今夜は独りで夜をあかして呑みつづけてやろう。そんな捨て鉢ともあきらめともつかない思いで、Pへでかけていった。Pは、ピツツアとスナックの店で、今までのどの店よりも大きな構えだった。ドアをあけるなり、ギターを弾きながらフォークをうたつている若い男の声がひびき、この店もまた、若者たちの群れでにぎわつていた。

入口をはいつたところは、片側にカウンターがあり、平場のようになつていて、その奥に、一段高くなつたような客席もあつた。

多木は、平場の客席のひとつに腰をおろし、あたりにたむろしている若者たちをみまわしたが、英子の姿はなかつた。なにか予想してきたとおりだったようと思えた。多木は、ボーカルにビールとピツツアを注文した。ここよりもう行く当てはなかつた。ここで腰をおちつけで呑むつもりだつた。

彼は、運ばれてきたピツツアを肴に、ビールを呑んだ。ビールを一本あけると、水割りをおかわりした。今夜、

神戸のこんな店で、独り酒を呑んでいようと、昼ごろまでは夢にも思ひぬことだった。

人間の運命なんて、いつどこで、どんなふうにかわるものか知れたものではない。多木は、そんな奇妙な感慨にふけりながら、ぐいぐいと水割りをあおっていた。やけ酒に似たあらっぽい呑みっぷりであった。

カウンターのまえで、ギターをかかえてフォークをうたつていた若者が、うたいながら、奥の一段高くなつている客席のほうへ移動していった。

多木も、ながめるともなく、歌につられたように、その若者の後ろ姿を追つていった。奥の客席には、大きな丸いテーブルがおかれれあり、十人ちかくの若い男女が、そのテーブルをかこんで談笑していた。

多木は、ふと、こちらに背をむけている長い髪の娘を一瞥して、思わず瞳をこらした。

辰馬英子ではないのか？ さっきこの客席をながめたときは見のがしていたが、多木は、椅子から腰を浮きたせるようにして、その娘の後ろ姿をみつめた。娘は、となりの男に話しかけようとして、多木のほう



フィガロの結婚

<9月の催物ご案内>

<音楽>

- 2日（土）唄の市イン・サマー
泉谷・吉井戸ジョイントコンサート PM 5:00～
神戸国際会館（251-8161）入場料一般￥600
4日（月）ザ・ブラザース・フォア
PM 6:30～ 神戸国際会館 S￥2300 A￥1800 B￥1300
ラブシート￥4000（お二人席）
7日（木）はしだのりひことクライマックス
PM 6:30～9:00 神戸国際会館 ￥1000
9日（土）第28回ポートショーピリー
PM 5:30～ 神戸国際会館 ￥350
出演／ピエニクレ南京虫と玉手箱、日之丸物産他
14日（木）ロック・ミュージカル「フィガロの結婚」
PM 6:00～ 神戸国際会館
S￥1800 A￥1400 B￥1000
C￥600 ポーマル・シュー作、浅利慶太・宮島春彦演出
出演／飯野おさみ、斎藤昭子、三田和代他 剧団四季公演
16日（土）服装良一リサイタル
PM 2:00～4:00 PM 6:30～8:30 神戸国際会館 ￥1100
19日（火）神戸女学院OBピアノと唄のタベ
県民小劇場（341-7711）
21日（木）「赤い鳥」コンサート
PM 6:30～ 神戸国際会館 労音会費 ￥1000
22日（金）ブルガリア国立男性合唱団
PM 7:00～ 神戸国際会館 ￥1200
23日（土）ライファップフォークコンサート
入場無料 市民小ホール（351-0641）
26日（火）市民コンサート
PM 4:30～ 入場無料 市民小ホール
28日（木）日ソ協会創立15周年記念特別演奏会 アルトウール
・エイゼン PM 6:00～ 神戸国際会館 S￥2000、A￥1500、B￥1000、C￥800 ベートーベン・シューベルト・ヴァルディ・リムスキーコーサコカルマノフスキイ他ピアノ／キリール・ビノグラードフ
28日（木）ブシケ弦楽カルテット演奏会 県民小劇場
30日（土）ロス・キジャウアン
PM 6:30～ 神戸国際会館民音 ￥850
<演劇・その他>
5日（火）そごうファッショニフェスティバル 神戸国際会館
10日（日）72兵庫県芸術祭松竹大歌舞伎特別公演
PM 12:00～ PM 5:00～ 神戸国際会館 A￥2000 B￥1500 C￥1000 真好・俊寛・夕霧伊左衆門 鳩文章吉田堅守田勘助・片岡孝夫・坂東玉三郎・坂東吉郎・坂東志うか・上村吉郎・坂東好太郎
15日（金）吉本新喜劇「岡八郎リサイタル」
AM 11:00～PM 2:00 PM 3:00～PM 5:00
神戸国際会館 入場料 ￥850
17日（日）花柳柳次会 神戸国際会館
17日（日）花柳柳流日舞 花柳五三郎、県民小劇場
18～20日（月～水）東京新劇 合同公演「ミスター・ポンコツの夢」 PM 6:15～ 神戸国際会館 労演会費 ￥800
出演／新克利、永井智雄、浅田和子、青木和子他
22日（金）職場演劇連絡協議会 合同演劇発表会 県民小劇場

に横顔をみせた。その横顔は、まぎれもなく辰馬英子であった。

逢えた。とうとう彼女をつかまえることができたのだ。多木はポケットから手帖をとりだし、「やつとあなたに逢うことができました。あなたの後ろの席で待っています。多木洋介」と、走り書きして、そのページを破つた。

多木はボーカイを呼んで、その紙切れをわたした。
(つづく)
「ボーカイさん。これをあの髪の毛のながい人にわたしてくられませんか」

神戸のうまいもんとドリンク

★日本料理

阿なご寿司 青辰
神戸市生田区元町通3-184
TEL 331-3435

旗岐名代うどん あこや亭
神戸市葺合区旗塚通7-5
TEL 231-6300
トアロード店 TEL 391-2538

和食くれない KCBビル2F
三宮生田新道浜側中央
TEL 331-0494

かつぼう花くま
神戸市生田区花崎町45
TEL 341-0240

鍋もの・おむすび 悟味西
神戸市生田区北長狭通1の20
三宮さんちかタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび
鍋もの ふるり
神戸市生田区北長狭通2の1
TEL 331-5535

たこ焼たちばな
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572

和風料理 樂
神戸市生田区下山手通3丁目41
トアロード西筋淡路交通入る TEL 391-8649

料亭 大しま
葺合区熊内町6丁目39の6
TEL 221-1360・1945

寿司ミハラ
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 391-3155

★西洋料理

レストラン アボロン
神戸市葺合区八幡通5丁目6
TEL 251-3231

レストラン 蟹皮〈あらかわ〉
神戸市生田区中山手2-9
TEL 221-8547・231-3315

純フランス料理 工スカルゴ
神戸市生田区三宮町1-22
三宮センター街裏 TEL 331-5034

レストラン・
コーヒーショップ ルカ・カルトン
生田区北野町3-67-2
TEL 241-4321-4

ステーキハウス れんが亭
神戸市生田区下山手通2丁目34
TEL 331-7168

レストラン

男爵
神戸市生田区中山手1-18
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de la mode
花屋敷
三宮フラワーロード市役所前
TEL 251-2109

鉄板グリル きやんどう
神戸市生田区北長狭通2-22
TEL 331-1183

レストラン キングスアームズ
神戸市葺合区磯辺通4-61
TEL 221-3774

グリル ケーンズ
東店 生田東門筋 TEL 391-0159
西店 農業会館西下ル TEL 391-3212

レストラン ムーンライト
三宮・生田新道
TEL 331-9554

串かつ店 和蘭陀屋
三宮相互タクシー北入
TEL 321-0230

グリル・鉄板焼 月
神戸市生田区北長狭通1-24
生田神社前 TEL 331-2509

BARBECUE & STEAK 六段
生田区元町通3丁目
TEL 331-2108

イタリア料理 ドンナロイヤ
神戸市生田区明石町32
明海ビル地階 TEL 331-7158

レストラン ハイウエイ
神戸市生田区下山手2-20
TEL 331-7622

ピザア・ハウス ピノッキオ
神戸市生田区中山手2-101
TEL 331-3545

レストラン フック東店
神戸市生田区采町1-5-3
TEL 321-3207

ディーレストラン 那寿
三宮トアロード
TEL 391-1873

レストラン ミリオナークラブ
生田区山本通2丁目50の2
レストラン 231-9393-5
メンバーズ 221-1162

GALLERY & STEAK HOUSE San-Mon 三門

神戸市生田区中山手通2丁目98/99
YMCA西側筋入る TEL 331-5817

メキシコ小料理亭 ティファーナ
神戸市生田区山本通3丁目18回教寺院前
TEL 231-1188

★喫茶

ブリーグ
ウエスタン ローストシティ
神戸市生田区三宮町3丁目22
TEL 331-3770

高水のコーヒー
にしむら珈琲店
中山手店・神戸市生田区中山手通1丁目70
TEL 221-1872-231-9524
センター街店・神戸市生田区三宮町1丁目35
TEL 391-0669

modern Jazz & Coffee
さりげなく
& Coffee 生田区北長狭2-22 TEL 331-9762

高級茶房 ミハラ
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 321-4735

喫茶・レストラン バロント
神戸三宮サンプラザ地下
TEL 391-1758
トアロード店 TEL 391-1210

くらぶ 阿以子
神戸市生田区中山手2丁目89
TEL 331-6069

club 飛鳥
神戸市生田区中山手1丁目117
TEL 331-7627

エドワーズ俱楽部
神戸市生田区北長狭通1丁目28
ホワイトローズビル5・6F 生田新道 TEL 391-3300

club 小万
神戸市生田区東門筋中島ビル3F
TEL 391-0638・4386

club さち
神戸市生田区中山手通2丁目75
TEL 331-7120

クラブ ジャルダン
神戸市生田区中山手通1丁目111
TEL 331-8589

クラブ 鈴
生田区中山手1丁目111 TEL 331-2403

洋酒肆 仏蘭西屋
三宮生田新道相互タクシー北入
TEL 321-0230

club なぎさ

神戸市生田区北長狭通2の1 TEL 331-8626

club 蘆(ふ)き
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

くらぶ ぶ一げん
三宮生田新道浜側中央KCBビル5F
TEL 331-8593

club Moon Light
BAR TEL 331-0866-391-2696
Club TEL 331-0-15.7

クラブ るふらん
神戸市生田区北長狭通1丁目53
TEL 331-2854

コーベインダストリアルクラブ
(旧) 神戸実業俱楽部
神戸市生田区元町通1丁目12
TEL 391-3155

クラブ シヤルル
神戸市生田区北長狭通2丁目10
TEL 331-5769・5764

香港風 サバーパークラブ
神戸市生田区中山手通2丁目93
東洋ビル4F TEL 391-3051-3054

★STAND & SNACK

スタンド 英国屋
生田区下山手通2-6 相互タクシー横
TEL 331-1100-331-6600

スナック エルソタノ
神戸市生田区下山手通 TEL 331-6620

スナック やんぐすばつと
生田区下山手通4丁目4の5下山手マンション1F
TEL 391-5568

スタンド グラムール
生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

SNACK MATSUMOTO
神戸市生田区中山手通1丁目32/3
曾根ビル1F TEL 241-5470

night house リチャード
神戸市生田区山本通1丁目9
小寺マンション1F TEL 241-3041

スタンド さりげなく
生田区下山手通2丁目31
生田筋上高地西入る TEL 331-3714

グラタン小屋 5つの銅貨
神戸市生田区北長狭通2-14
金剛山西入る TEL 391-1438

スナック ピジービー
神戸市生田区中山手2丁目
TEL 391-4582

居酒屋 ボルドー
生田新道浜側中央KCBビルB1F
TEL 331-3575

洋酒の店

キヤンティ
神戸市生田区北長狭通2丁目3
TEL 391-3060-391-3010

スネカジリ子
神戸市生田区下山手通2丁目
水堀ビルB1 TEL 391-8708

サントノーレ
生田区下山手通2丁目トア・ロード
TEL 391-3822

でっさん
神戸市生田区北長狭通1丁目258
三宮映画劇場入る TEL 331-6778

アトラス
生田区中山手通1丁目95
TEL 331-5433

FAN FAN
神戸市生田区下山手通2丁目29
TEL 391-1410

GASTRO
神戸市生田区中山手通3-20
トア・アン・ショ
TEL 231-0723

クラブ・ガーデニア
神戸市生田区中山手通1丁目115
東門筋中島ビル2F TEL 391-3329

山の手
神戸市生田区中山手通1丁目
ブネビル1F TEL 221-3637

淳子の店 姿 (SARA) 羅
生田区中山手1丁目91
TEL 391-1647

スナック ダンディ
神戸市生田区・農業会館西筋上ル
天野ビル2F TEL 331-6450

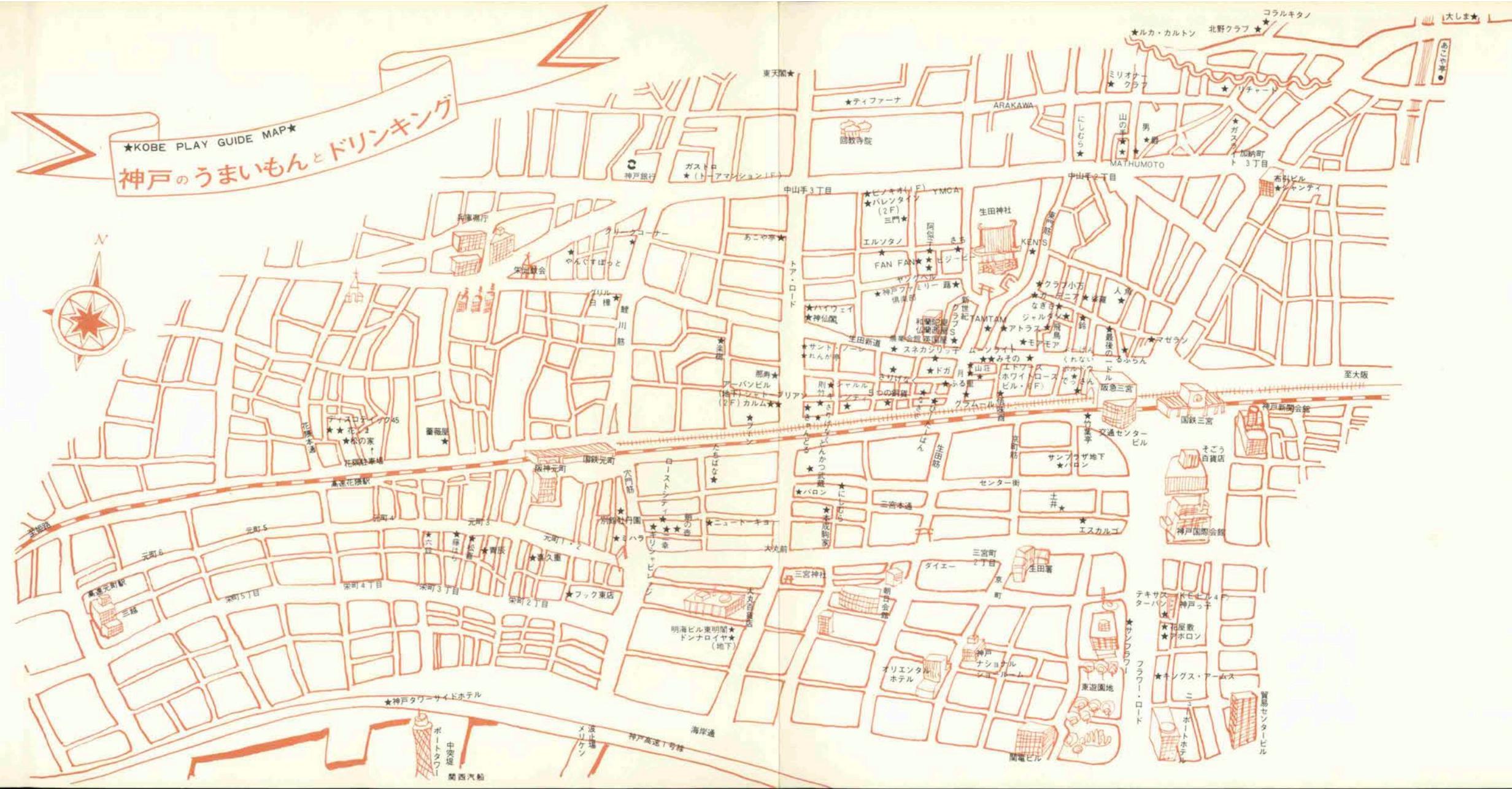
マゼラン
神戸市生田区加納町4丁目1
TEL 391-2366

snack MORE
神戸市生田区中山手通1丁目107
TEL 391-4162

山莊
神戸市生田区北長狭通1丁目22
TEL 391-5823

スナック シャンティ
神戸・加納町3丁目布引ビル地下
TEL 231-5202

SNACK & DRINK ガスライ
神戸市生田区加納町3丁目1番地61
TEL 241-7724





baLOn antique series<v>

水差しと絵皿

■コレクター/川西祐三郎

〈版画家〉



「私の亡くなりました父(川西英さん)が、約50年をかけてあつめた世界中68ヶ国の人形をはじめとする民芸品が沢山残っているのです。

ほとんどが、神戸の骨とう屋で丹念にみつけたもので、お座敷に全部飾って毎日楽しんでいました。

私も子供のころ父と一緒に散歩でると、いつも、骨とう屋へ行くのがお定りでしたね。空襲の時にはこれを庭へ移して埋めて大変でしたよ」

英国風喫茶・レストラン



バロシ

神戸三宮サンプラザ地下 TEL(391)1758

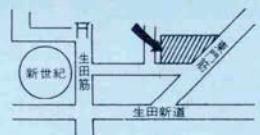
アロード店 TEL (391)1210

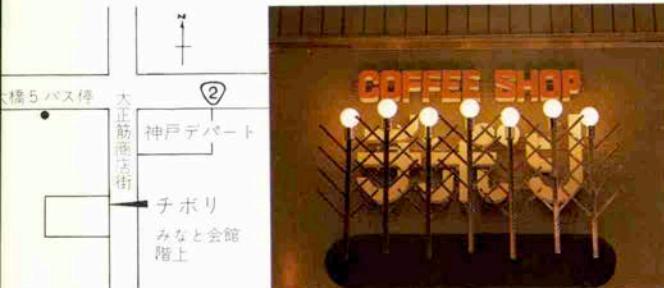
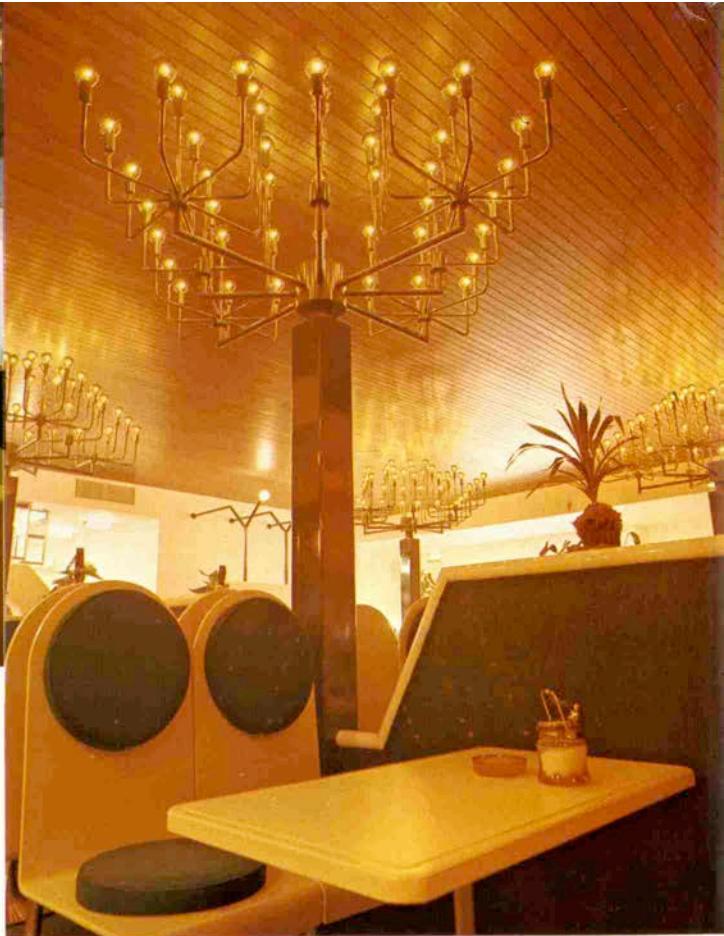
初秋の風さわやかな神戸の宵は
くらぶ佐久間のリラックスなスペースで……。



くらぶ
佐久間

神戸・生田区
東門筋セウタウン3F
Tel.321-2226~7
日曜・祭日休み
P.M.6:00~P.M.11:00





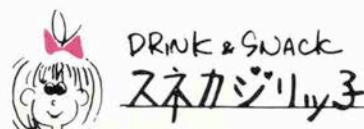
KOBE NIKKEN

総合インテリア
株式会社 神戸日建

建築設計施工 店舗改造
神戸市東灘区御幸通3丁目1
PHONE 251-3525 代



生田新道農業会館向い
ラテンセンタービル 4F
TEL. 321-3370

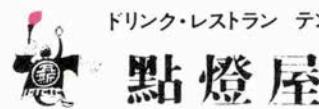


生田区中山手通2丁目13
永晃ビル地下
TEL. 391-8708



神戸市生田区中山手3-20
東亜マンション1F
TEL. 231-0723

KOBE DRINKING GUIDE



DRINK・RESTAURANT テントウヤ

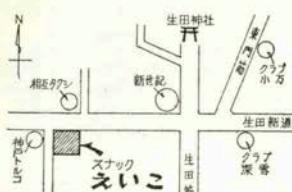
生田区中山手通1丁目
レインボービル地下
TEL. 331-0393



★生田新道の農業会館向い、ラテンセンタービルの4Fにあるスナック“えいこ”では8月3、4、5日の3日間、例年のゆかた祭でお客様を喜こばせた。ママさんをはじめ3人の女性がおそろいのゆかた姿でサービス、おみやげにはうちわをプレゼントするなど粋な心づくしに日頃のファンもすごく機嫌。「気楽に飲んで食べていただくのがこのお店のモットーです」とママのおっしゃる通り、広いカウンターをはさんで気軽に飲みあい、話合える店と定評がある。会社の帰りに同僚と、あるいは恋人同志でリラックスしたひとときを“えいこ”でおすごし下さい。

ビール￥200、小鉢￥300、水割(オールド)￥400

P.M.5:00～A.M.12:00 年中無休です。



えいこ ガストロ

KOBE DRINKING GUIDE

スネカジリッ子



★残暑まだきびしい9月。

ここ、農業会館向い、永見ビル地下の“スネカジリッ子”には夕暮れと共に元気のいい若者が次々と駆けこんでくる。

ダーク調の落着いたインテリアとこじんまりとしたスペース、そして何よりも若やいだフレッシュな雰囲気がぐっと魅力。若い素人のパーティさんたちのきびきびとした動作や気の利いた会話、そしてお客様への細かい心づかい、そんなところに、若い人からご年配の方までこのお店が幅広い人気をもつ秘密があるのかもしれない。こじんまりとしたボックス席もあるのでグループでもどうぞ。

水割(G&G)￥300、ビール(小)￥250、おつまみ￥100

ピッタマ￥350、ミニチュアピン(W)￥500

P.M.5:00～A.M.1:00 第1、第3月曜日休み。

★中山手に昨年完成したN H K 神戸放送会館を少し西に行くと、東亞マンション1階のガレージ奥に、レストラン&ワインの“ガストロ”がある。この夏1周年を迎える、内容も一新してみなさまのお越しをお待ちしております。大きなかやきのカウンターと店内のゆったりとしたスペースが飲む人に落着きを感じさせる本格派のスナックなのでゆっくりとお食事とお酒を楽しみたい人にはもってこいの店。駐車場も完備していますのでお友達や恋人同志であなたのフリータイムをこのガストロでお過ごし下さい。

A.M. 11:00～A.M. 2:00

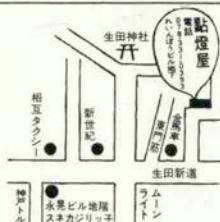
ピザ ￥500 仔牛のチーズ焼 ￥450 ヘレスステーキ ￥1,500

ビール ￥250 オールド水割 ￥350

毎週日曜定休日



テントウヤ



★中山手1丁目、レインボービル地下の“點燈屋”は皆様おなじみのレストラン・スナック“スネカジリッ子”的姉妹店。目のさめるような黄色い壁に囲まれた階段をトン、トン、トンと降り、扉を開くとダーク調の豪華なインテリアがひろがる。広々としたスペースと落着いたムードの中にスネカジリッ子同様の親しみやすい雰囲気があふれおり、若い人も、アベックも、年配の方もみんないっしょに楽しく飲める店ともっぱらの評判。お酒の他におむすびからビーフステーキまで各種の食事も楽しめるのでお気軽にご利用下さい。

水割￥400、フィズもの￥400より、ビール￥300

ハムエッグ￥400、オムレツ￥400、ハムバーグステーキ￥500

P.M.6:00～A.M.2:00 第1、第3日曜日休み。

「女子カウンター係をご推薦下さい」

ANGLE KOBE

September

Yamamoto dori

photo by Motoko Ichinose

